受講無料

オンライン学びサービス

ユーワード大学 スケジュール

2022年11月5日 プレオープン　毎週土曜 午前10時

申し込み不要・９時５０分までに入室下さい。入室の際にID・登録名が必要です。
入室の際のIDは【Zoom ID】6366117706で入室下さい。

11/5（土）

全日程スタート
10:00 〜11:00
質疑応答
11:00 〜11:30

ユーワード通販だけで累計 1,156 万ポイント以上売り上げた販売の専門家が、ユーワード通販で成功するための 3 つのステップを解説

ユーワード大学Vol.1 姉歯一紀

姉歯 一紀 氏
ANEHA　KAZUKI

1981 年、宮城県生まれ。
宮城大学にて事業や目標を実現する専門職学位の事業構想修士を取得。
サラリーマンとして 13 年、地元企業と上場企業の両方を経験したあと独立。
コンサルタントとして活動する傍ら、大学で非常勤講師としてビジネスモデルや消費者行動、マーケティングについての講義を担当している。さらに通販専業のコーヒー会社を経営し、サラリーマン時代の副業経験も生かした実践的なコンサルティングを行っている。ユーワードには 2019 年 6 月より平均月販 30 万ポイントの加盟店として参加するほか、他加盟店のコンサルティングも行い、全く売れていなかった加盟店を毎月平均 20 万ポイントの加盟店に育てた実績がある。

動画を見る

11/12（土）

全日程スタート
10:00 〜11:00
質疑応答
11:00 〜11:30

こどもミュージアムプロジェクトを通しての気づきや学び

【著書】2019 年 11 月「社長の仕事は社員を信じ切ること。それだけ。」出版
【メディア】「NHK おはよう日本」「ウェークアップぷらす」「おはよう朝日です」など、多数出演。
【講演実績】船井総研ロジ株式会社 株式会社タナベ経営 日本経営合理化協会 西濃運輸労働組合 京都市ソーシャルイノベーション研究所 京都大学 立命館大学 経営学部 中京大学 経営学部 稲盛和夫（北京）管理顾问有限公司　その他 多数

ユーワード大学 Vol.2 宮田博文

宮田 博文 氏
MIYATA HIROHUMI

株式会社宮田運輸 代表取締役社長
一般社団法人こどもミュージアムプロジェクト協会 代表理事
1970 年 大阪府高槻市生まれ 幼い頃から親父の背中を見て育ち、トラックが大好きで大きくなったらトラックの運転士になることだけを夢見て育つ。1988 年 株式会社宮田運輸入社。18 歳で免許を取得し、高校を卒業する前に株式会社宮田運輸に入社。2012 年 代表取締役社長に就任。4 代目を就任するが、自社にて死亡事故が起きてしまう。トラックが悲しみを生む現実を目の当たりにするが、トラックを活かした「こどもミュージアムプロジェクト」を立ち上げ、「やさしい気持ちがみらいをつくる」を旗印に活動をする。

動画を見る

11/19（土）

全日程スタート
10:00 〜11:00
質疑応答
11:00 〜11:30

経営者の在り方、考え方のコンサルティング

昭和 55 年	京都産業大学を卒業 株式会社あけぼの 入社	平成 17 年	ニッセン退社
昭和 56 年	株式会社あけぼの 退社 丸勝株式会社 入社	平成 18 年 7 月	株式会社 丸勝 設立
昭和 59 年	係長以降 どんどんと役職を経て	令和 2 年 5 月	一般社団法人 JapanSBA 設立
平成 8 年	専務	令和 2 年 6 月	ビジネスワーク設立
平成 12 年 5 月	丸勝 倒産 きもの業界に激震が走る	令和 4 年 11 月	「自助力のすすめ」塾へ
平成 12 年 11 月	株式会社 ニッセン 入社 マーケティングを学ぶ		

ユーワード大学 vol.3 山脇健司

山脇 健司 氏
YAMAWAKI KENJI

1957 年生まれ 65 歳、京都市立堀川高校、京都産業大学経済学部卒。
家業の京菓子問屋を兄と経営すべく修行中に家内温子と交際、一転して温子の実家呉服問屋丸勝へ入社。年商 130 億から 220 億の会社になる。しかし、その後の経営判断のミスから 2000 年、110 億円の負債で倒産。無一文になる。丸勝の整理に 1 年費やし、その後通販のニッセン、当時専務からヘッドハンティングされニッセンへ就職。5 年の間マーケティングを勉強し一念発起してニッセンを退職 , 丸勝を再興を目指す。半年後再興。ある恩師との出会いから生き方（酸化と還元）について勉強する。現在は温子の拒食症克服をきっかけに、アンチエイジングに取り組み、全ての人に若返り、人生やり直しの可能性のある事を伝えている。他、「自助力のすすめ」塾で起業支援をしている。

動画を見る

11/26（土）

全日程スタート
10:00 〜11:00
質疑応答
11:00 〜11:30

再犯防止支援事業をされていて、その活動を通しての気づきや学び

再犯防止支援事業　川中 正喜
社会的に孤立していることが再犯に至る要因と捉え、「誰一人取り残さない」世の中の実現のために、正道塾貧困をなくそう。
一般社団法人チャンスサポートは、住居促進として、自立準備ホーム、雇用促進、相談相手の 3 つのサポートを軸とし、社会とパートナーシップを組み、社会全体で取り組むことの大切さを具現化している。そのような方々と関わることで私自身、今も学びを深めています。

ユーワード大学 Vol.4 川中正喜

川中 正喜 氏
KAWANAKA MASAKI

1975 年京都で生まれる。
子供の頃より淋しさの表現が人一倍苦手で自分の感情のコントロールがうまく表現できない幼少時代を過ごす。小学生、中学生とやんちゃを重ね中学 3 年生の時、全校生徒が見てる中、校内で逮捕となる。暴走族、障害、恐喝、逮捕監禁、覚せい剤、やくざ、思いつく事なんでもやった 10~20 代、少年院や刑務所に何度も収容され多くの人物を失う。20 代前半には実の兄まで自殺で亡くし、私一人だけが取り残されていくこととなる。30 代半ばそれでも更生できなかった私は親、兄弟、親友、妻、子供、帰る場所、お金、全てなくしてやっとこのままではダメだと収容施設内で気が付く。もし、私の子供が将来、父親の存在に気付いた時、これ以上悲しませてはいけないと心底思い、長年乱用していた覚せい剤をやめ一転し、今までとは真逆の道を歩き出し社会での勉強を重ねた後、株式会社 エフスタイル 代表取締役、一般社団法人チャンスサポート 代表理事正道塾 塾長
2014 年に会社を設立、再犯防止活動として、できるだけ事情のある方を雇用する。
2018 年には再犯防止支援事業として正道塾を立ち上げる。
2020 年に安心安全な世の中をつくりだす一般社団法人チャンスサポートを設立し今に至る

動画を見る